

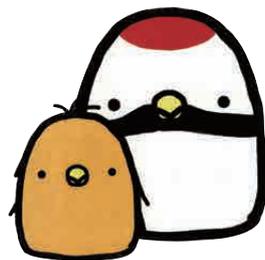
広報

つるい

平成29年

11月号

No.675



鶴居村マスコットキャラクター「つるぼー」

あすはと 未来に躍べ 郷土の誇りと 鶴の里

今月の主な話題

- 開村80周年にあたって・・・2～3
- 開村80周年記念特別表彰・・・4～5
- 村の話題・・・・・・・・・・6～8
- 「バイオマス産業都市」に認定されました！・・・・・・・・9

開村80周年にあたって

鶴居村長 大石正行



鶴居村は、今年で開村80周年を迎えました。

昭和12年に旧舌辛村（現釧路市阿寒町）から分村独立して以来、多くの艱難辛苦を乗り越えて、本村の基幹産業として酪農の基盤を確立し、今日の鶴居村を築いて来

られました先人、先輩のご労苦とその偉業に対し、深甚なる敬意と感謝の意を表する次第であります。

更に、本村開拓の歴史の中で大きな関わりを持つてきた釧路湿原は、貴重な野生動植物が生息し、雄大な景観を備えた我が国最大の湿原としてその価値を高く評価され、昭和62年7月に28番目の国立公園として指定を受けて以来、時を同じくして今年で30周年を迎えたことは、誠に意義深く欣快に堪えないところにもあります。

そして、村名の由来と村のシンボルである特別天然物のタンチョウは、開拓が進むにしたがって生息箇所の減少と狩猟によって大正後期には絶滅したと考えられていたものの、大正13年に釧路湿原で十数羽の生息が確認されて以降、官民一体となった懸命な保護活動が行われてきた結果、今年の生息数調査では本村で445羽、全道

では1236羽を確認するまでに至り、その優美で神秘的な姿は人々を惹き続け、村民の誇りとなつているところです。

顧みますと、明治から大正の時代に開拓・入植した当時の人々が、荷物は湿原の川を利用して船で運搬してもらい、人は道らしい道路も無い山道を、家族を引き連れて徒歩でこの地に辿り着き、日中でも鬱蒼とした森林の未開の大地に鋸や鋤を入れて切り拓きました。

積雪寒冷の地であるがゆえに米作には適さず、陸の孤島とも言われた本村は、馬鈴薯やイナキビを自給食料とし家計収入のため造材人夫などをして家族を養い、戦中は、軍用馬の生産が盛んになり、戦後は酪農を基幹産業として発展し、他に誇る豊かさや幸せを築き上げてきました。

本村は、現在、第5次鶴居村総合計画に向けて着々と歩みを進めております。この記念すべき年を契機として、開村80周年のテーマとして選択された「未来（あす）に躍（と）べ郷土（むら）の誇りと鶴の里」に表徴されるように、現在の繁栄は多くの先達の方々の血の滲むようなご労苦が結実したものであり、その偉業を偲び、後世に受け継ぐ責務を自覚し、そして愛郷の念を育み、共に英知と力を結集し、美しいタンチョウの里鶴居村が将来に向かい続け、永く大きく躍進・雄飛する決意であることを申し上げ、ご挨拶いたします。



昭和12年6月、第1回村会が開会される。



昭和38年、鶴居村を撮影地とした映画「原野に生きる」が製作される。



昭和55年、鶴居温泉ホールに成功。昭和58年には鶴居運動広場が営業開始。



平成14年、市町村合併住民説明会を開催。平成16年には住民アンケートを実施し、当面の自立を選択した。



平成19年、オールジャパンナチュラルチーズコンテストにおいて、「鶴居」ゴールドラベルが初出品にして農林水産大臣賞(最高賞)を受賞。



平成20年、「日本で最も美しい村」連合に加盟。



平成26年、中村勝・大谷翔平選手が北海道日本ハムファイターズ2014鶴居村応援大使に。同年11月に両選手が来村し、トークショーを開催。



平成28年、鶴居たんちょうプラザ「つるぼーの家」がオープン。

鶴居村開村80周年記念特別表彰

この度、鶴居村開村80周年記念特別表彰顕彰者が選ばれました。自治功労者53名、産業功労者17名、民生福祉功労者20名、教育文化功労者12名、消防防災功労者39名、特別功労者3名、発展功労者104名、感謝状贈呈団体31団体、合計248名と31団体となりました。表彰式は11月19日に開催される開村80周年記念式典にて行います。(敬称略)

鎌田清貢	大石清司	鈴木木勉	松本寛	坂下寛	〔農業委員〕	吉田義晴	〔監査委員〕	八木澤	平田	瀬田	久保田	北澤	片山	大里	秋山	手塚	北村	大津	松井	大裕	植田	菊地	吹石	〔村議会議員〕	松井宏志	菅原	中田	〔歴代議長〕	日野浦	〔歴代村長〕	〔歴代村長〕	自治功労者	
								榮藏	忠勝	武勝	基武	常基	尚義	廣良	喜志	恒一	泰則	廣道	理男	晃雄	剛男	重次郎											

久保田昭雄	濱名保樹	松井泰夫	村上泰夫	〔交通安全指導員〕	松井貞達	中尾幹夫	石脇征次郎	松井啓市	〔統計調査員〕	中馬好治	〔教育長〕	〔教育長〕	〔収入役〕	〔収入役〕	〔助役・副村長〕	〔助役〕	〔助役〕	米岡弘志	松井孝志	山本利宏	佐瀬正人	大島守	〔選挙管理委員〕	伊藤順一	林崎萬次郎	松井元作	〔教育委員〕	吉田保博	鈴木雅典
-------	------	------	------	-----------	------	------	-------	------	---------	------	-------	-------	-------	-------	----------	------	------	------	------	------	------	-----	----------	------	-------	------	--------	------	------

〔民生委員〕	〔民生福祉功労者〕	田中正則	〔酪農ヘルパー利用組合役員〕	齊藤滋	松井俊治	千葉喜好	〔乳牛検定組合役員〕	佐々木昇一	〔商工会役員〕	小山通博	山口紘美	松井良男	齊藤實稔	〔森林組合役員〕	齋藤光兵衛	武藤清隆	水本亮	松本波	高橋達雄	阿部博	尾田猛一	〔農業協同組合役員〕	〔産業功労者〕	藪内健一	渋谷明正	佐藤明夫	海野渡
--------	-----------	------	----------------	-----	------	------	------------	-------	---------	------	------	------	------	----------	-------	------	-----	-----	------	-----	------	------------	---------	------	------	------	-----

〔教育研究所運営〕	〔教育文化功労者〕	辻本和代	〔鶴居診療所長〕	灰塚邦嘉	〔歯科診療所長〕	大木博	〔生活学舎のんき代表理事〕	川邊正道	〔保護司〕	松田いち子	佐藤チエ子	佐々木晶子	灰塚玲子	和藤スギ子	遠藤トシ	〔健康づくり推進委員〕	渡辺章子	石岡イサ子	秋里秀二	八木久子	阿部正子	浅川洋子	尾田キヨ子	吉田朝子	杉本哲子
-----------	-----------	------	----------	------	----------	-----	---------------	------	-------	-------	-------	-------	------	-------	------	-------------	------	-------	------	------	------	------	-------	------	------

菊地文仁	及川隆雄	伊藤信弘	松藤知守	澁谷守諭	遠藤嗣嗣	井上元嗣	高橋直孝	小野正幸	野田三男	澁谷重實	鈴木重松	櫻谷敏夫	〔消防団員〕	〔消防防災功労者〕	渡部繁博	鳴川正幸	米倉和子	久保田豊市	〔タンチョウ給餌人〕	澤口一男	秋里幸浩	細里幸浩	菊地哲男	小泉きぬ子	〔体育指導員〕	折笠文則	〔社会教育委員〕	矢島一洋	〔審議委員〕	中尾孝司
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	--------	-----------	------	------	------	-------	------------	------	------	------	------	-------	---------	------	----------	------	--------	------

〔部門別 歴代順、在職年数毎 50音順〕	伊藤重行	〔政治経済学者〕	〔タンチョウ給餌人〕	特別功労者	佐藤大輔	齊藤弘	宮崎悟	杉本雄也	坂本睦也	松井恒路	山田徳二	菅谷晋行	大裕常	藤澤智春	竹内智夫	関根昌陸	丹所昌信	成田幸一	鈴木元司	鈴木初雄	宮崎美幸	菅辰美	秋田孝剛	吉田紀行	松井俊裕	長屋英忠	長谷野忠裕	澁谷裕勇
----------------------	------	----------	------------	-------	------	-----	-----	------	------	------	------	------	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	------	------	------	------	-------	------

発展功労者

分村(昭和12年4月1日)の以前から引き続いて本村に居住し、平成29年4月1日現在満80歳以上の方々を発展功労者として讃えます。なお、他の部門で顕彰された方は対象としておりません。
 ※平成29年9月末日現在において亡くなられている方については、氏名に(故)を付記しております。
 ※氏名の後の()内は、平成29年4月1日現在の満年齢となります。

手塚正一(90)	松井武志(90)	坂本ムメ(90)	瀧澤静子(91)	金子とみ子(91)	小栗隆志(91)	小田忠志(92)	蛭田タケノク(92)	伊藤トク(92)	富坂三千子(92)	藤澤ヒデノ(92)	森下ハル(92)	平中良(92)	富坂廣成(93)	佐久間友成(93)	吹石クニエ(94)	岡田邦一(94)	松井みつ子(94)	(故)杉本勝一(95)	(故)清水憲一(95)	(故)本間ヨコ(95)	竹中宗一郎(95)	村中シゲ(95)	面野智恵子(97)	曾我やちゑ(100)	
菊地豊子(86)	岡田アサ子(86)	伊野義昭(86)	牧野光雄(86)	田中壽美代(86)	佐藤寅吉(86)	高田典弘(87)	渡部正司(87)	岡田正司(87)	山田ユキ(87)	佐藤シズ子(87)	坂本秀治郎(87)	松井光八(88)	高野鶴吉(88)	廣田京(88)	瀬川二郎(88)	大友武男(88)	佐々木仁三郎(88)	山本よし子(89)	鳴川喜等(89)	松井喜長(89)	千葉正喜(89)	千田良男(90)	杉山昌子(90)	伊藤光勇(90)	澤口孝司(90)
佐藤トモエ(82)	先崎光広(82)	山田利子(82)	竹中新一郎(82)	船本敏江(83)	松井正彦(83)	小野治吉(83)	松谷徳松(83)	粕田よし江(83)	岡田光子(83)	及川孝男(84)	才田かつ子(84)	佐々木トミ(84)	古川マキ子(84)	阿部安太郎(84)	大石松雄(84)	田村喜八郎(84)	秋元麗子(85)	千葉忠一(85)	佐藤保子(85)	齋藤ハツエ(86)	榎切澤巖(86)	瀧谷慶策(86)	道尾ヨシ(86)	矢島ハルエ(86)	
中尾幸雄(80)	今野六郎(80)	石岡ヒサ(80)	田中アサ子(80)	細澤みち子(80)	庄司ミツ子(80)	今野セツ子(80)	(故)伊藤重一(81)	松井宗一郎(81)	秋元タカ(81)	菅谷清満(81)	及川清晴(81)	吉田まつ(81)	粕谷睦雄(81)	高橋徳治(81)	吹石強隆(81)	佐藤喜代美(81)	伊藤静江(81)	瀧谷タケ子(81)	渡部美代子(82)	手塚美代子(82)	山本正八(82)	宮川理子(82)	菊地恒子(82)		

<p>産業功労</p> <p>〔産業経済団体〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 釧路丹頂農業協同組合 ○ 鶴居村森林組合 ○ 鶴居村商工会 ○ NPO法人美しい村鶴居村観光協会 ○ 鶴居村建設業協会 ○ 鶴居村乳牛検定組合 ○ 鶴居村酪農ヘル 	<p>自治功労</p> <p>〔ふるさと会〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本州在住鶴居会 ○ 釧路鶴居会 <p>〔自治会連合会〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 鶴居市街自治会 ○ 中雪裡連合会 ○ 下雪裡連合会 ○ 茂雪裡自治会 ○ 支雪裡連合会 ○ 幌呂連合会 ○ 上幌呂自治会 ○ 下幌呂自治会 ○ 下久著呂部落連合会 ○ 中久著呂実行組合 	<p>教育文化功労</p> <p>〔タンチヨウ保護団体〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 公益財団法人日本野鳥の会 ○ 鶴居村タンチヨウ愛護会 <p>〔社会教育団体〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 鶴居村女性団体連絡協議会 ○ 鶴居村文化協会 ○ 鶴居村体育協会 ○ 鶴居村青少年健全育成協議会 	<p>民生福祉功労</p> <p>〔福祉団体〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 社会福祉法人鶴居村社会福祉協議会 ○ 鶴居村老人クラブ連合会 ○ 鶴居村防犯協会 ○ 鶴居村食生活改善推進協議会 ○ 医療法人養生邑 <p>感謝状贈呈</p> <p>パー利用組合</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 鶴居村獵友会
--	--	---	---

2017鶴居村ふるさとまつり

9月23日、茂雪裡川河畔特設会場にて、2017鶴居村ふるさとまつりが開催されました。

この日の来場者は3,000人を記録し、会場は大変な盛り上がりを見せました。

会場には村内外から合わせて33店が出店され、それぞれの地元食材や特産品を活かしたメニューが提供されました。

また、イベントでは毎年恒例の「牛乳早飲み大会」や牛の鳴きまねを競い合う「モーモーコンテスト」などが行われたほか、ステージイベントでは、鶴居村出身のアーティスト西村ユウキさんによるライブ、また鶴居中学校のプラスバンドや鶴居小学校の全校児童によるたんちょうソーランの披露など、会場は大きな拍手と歓声に包まれていました。

まつりの最後には、豪華景品が多数用意された大抽選会と餅撒きが行われ、大盛況の中での閉幕となりました。



第39回鶴居村寿大学 室内軽スポーツ大会

9月15日、総合センターにおいて第39回鶴居村室内軽スポーツ大会が開催されました。

当日は、村内の保育園児たちによる遊戯が披露されたほか、園児と学生の交流を目的とした競技も行われ、互いに楽しい時間を過ごしていました。その後行われた競技「アイスコーンでキャッチ」や「たくさん集めて!」では、競技を楽しみながら交流を深めていました。



平成29年度 鶴居村敬老会

9月26日、総合センターにおいて平成28年度鶴居村敬老会が開催されました。

今年度は村内在住の75歳以上の方々401名が対象となり、あらためて長寿と健康を祝福し、今後ますますの活躍を誓いました。

余興として、鶴居・幌呂各保育園年長組の園児らによる遊戯披露のほか、木村流大正琴鶴居アカシアの会による演奏や幌呂民謡同好会による歌の披露が行われ、参加者は年一度の催しを楽しんでいました。



中学生職場体験学習

10月3日に幌呂中学校1〜3年生の生徒12名が、10月11日・12日の2日間は鶴居中学校2年生の生徒28名がそれぞれ村内各所で職場体験学習を行いました。この学習では、働くことの喜びや苦勞を体験し、将来の職業選択の情報の一つにするためなどを目的に毎年行われています。

鶴居消防署では、降下訓練や救助訓練を体験しました。伊藤祐魁くん(幌呂中学校2年)は「消防の訓練はとても疲れたが、その訓練を通じて一人を助けることは大変だと思った」と話していました。

鶴居郵便局では、配達等の郵便業務補助を体験し、接客の仕方等を学びました。平川創詩くん(鶴居中学校2年)は「接客の仕方が難しい。」「初めてやる人が多いから楽しい。」と話していました。

(この記事及び写真は、役場で広報づくりの職場体験をした長峰里湖さん(幌呂中学校3年)、坂本祥子さん(同2年)、貫洞颯太くん(鶴居中学校2年)、大沼奏太くん(同2年)が作成したものです。)

幌呂中学校



ふるさと情報館「みなくる」



農畜産物加工施設「酪楽館」



武藤農場

鶴居中学校



鶴居消防署



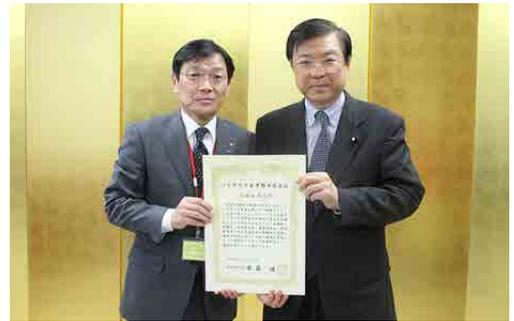
鶴居たんちょうプラザ「つるぼーの家」



鶴居郵便局

「バイオマス産業都市」に認定されました！

このたび、鶴居村が国の「バイオマス産業都市」に認定されました。今後村では、バイオガス発電・熱供給事業等に取り組むこととしています。今回の認定により本村が進める地方創生に向け大きな一歩となりました。

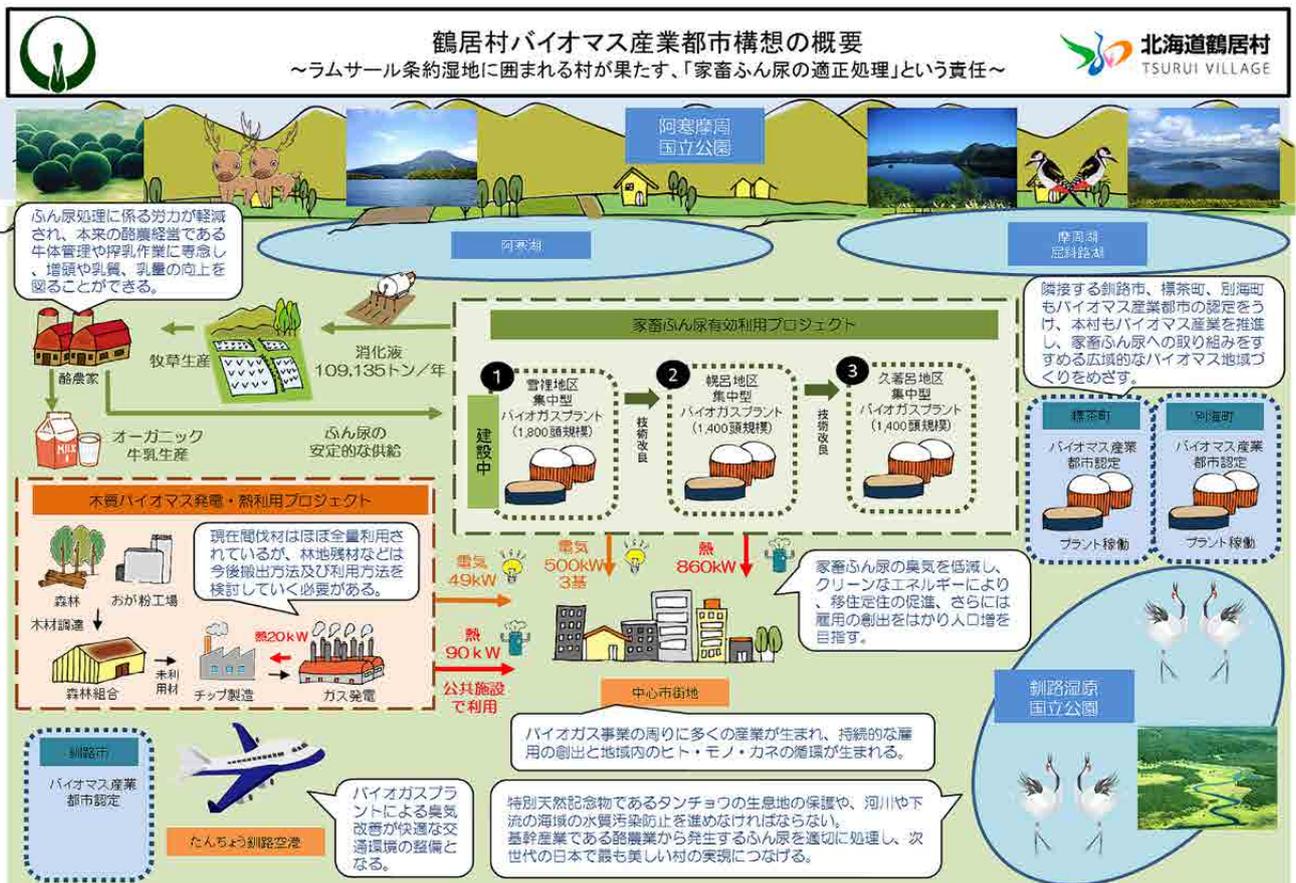


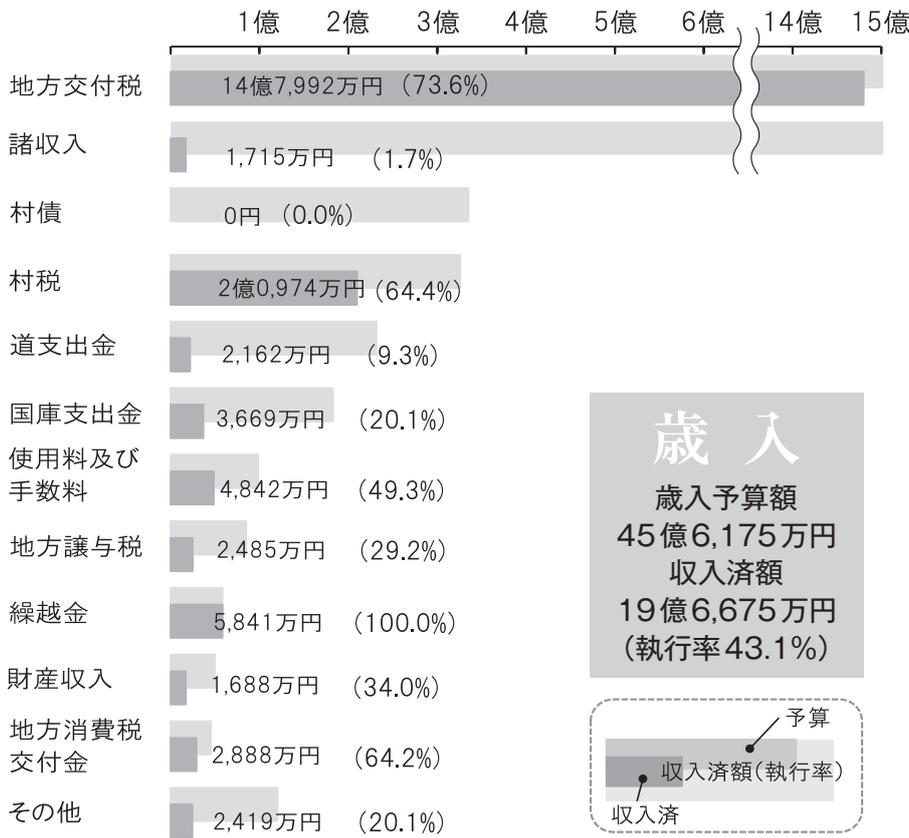
バイオマス産業都市とは

地域に存在するバイオマス(再生可能な生物由来の有機性資源のうち、化石資源を除いたもの)を原料として、収集、運搬、製造、利用までの経済性が確保された一貫システムを構築し、地域のバイオマスを活用した産業創出と地域循環型エネルギーの強化により、地域の特色を生かしたバイオマス産業を軸とした環境にやさしく災害に強いまちを目指すものとなります。

平成25年から、関係7府省(内閣府、総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省)が共同で選定し、バイオマス産業都市構想の具体化に向けた取り組みを推進しています。

本村は、過日のバイオマス産業都市選定委員会のヒアリング・審査を経て「バイオマス産業都市」に選定され、10月19日、農林水産省で開催された認定証授与式に大石村長が出席し、磯崎陽輔農林水産副大臣(写真右)より認定証を授与されました。

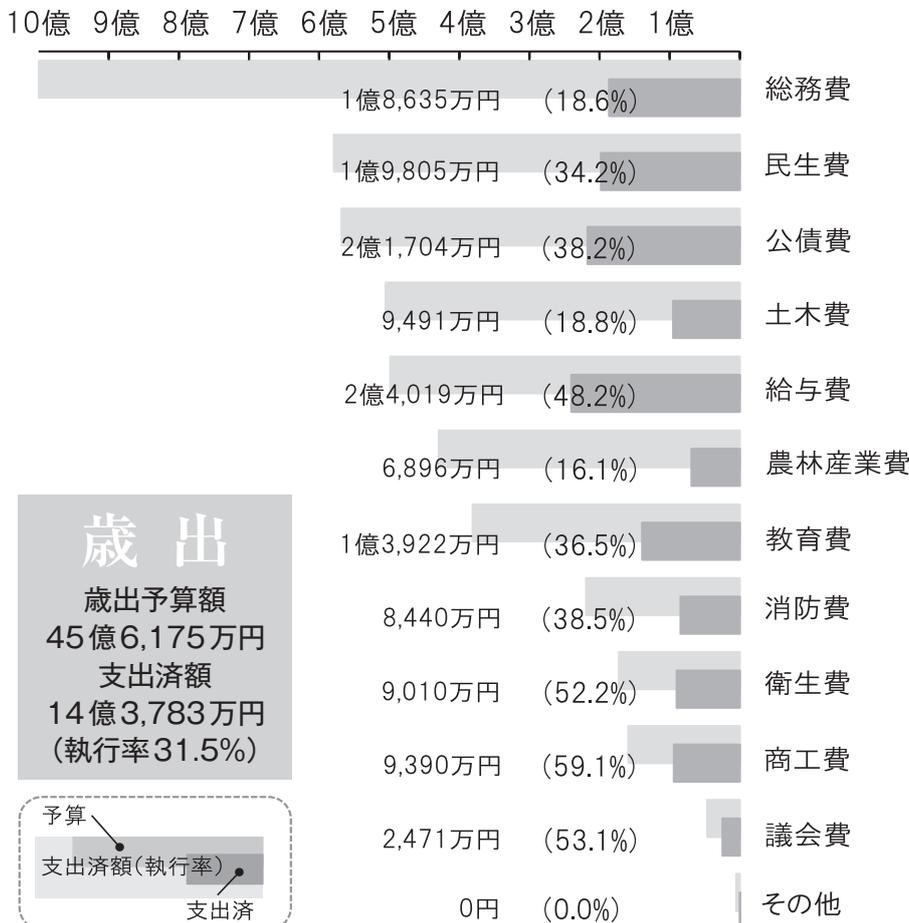




平成29年度上半期(4月～9月)の予算執行と村税

村の財政状況を お知らせします

一般会計予算額45億6,175万円で、 9月末までに31.5%を支出



村民の皆さんに平成29年度上半期(9月30日現在)までの村の予算執行状況をお知らせします。

村の財政運営は、その年の予算をもとに執行されており、皆さんから納めていただく税金をはじめ、国から配分される地方交付税、国や道から交付される補助金、また、長期借入金である村債などの収入で賄われています。

平成29年度の一般会計当初予算額は43億2,000万円を計上しましたが、上半期での補正

予算で2億5,975万円を計上しており、予算総額は45億6,175万円となっています。

また、一般会計の予算執行状況は、歳入で19億6,675万円(執行率43.1%)を収入し、歳出で14億3,783万円(執行率31.5%)を支出しています。

今年度の新規事業として、第5次総合計画及び鶴居西公共エリア施設整備基本計画の策定、開村80周年記念事業、老人福祉住宅の増築などに取り組んでいます。

特別会計

特定の事業を行う場合に一般会計と区別して経理するための会計

会 計	予 算 額	収入済額	歳入執行率	支出済額	歳出執行率
水道事業	3,784万円	1,782万円	47.1%	903万円	23.9%
農業集落排水事業	6,340万円	2,172万円	34.3%	2,012万円	31.7%
国民健康保険	4億2,304万円	2億1,285万円	50.3%	1億6,975万円	40.1%
村 立 診 療 所	8,566万円	3,785万円	44.2%	3,461万円	40.4%
介 護 保 険	2億8,448万円	1億3,210万円	46.4%	8,847万円	31.1%
後期高齢者医療	3,612万円	1,257万円	34.8%	940万円	26.0%
計	9億3,054万円	4億3,491万円	46.7%	3億3,138万円	35.6%

9月末現在の収入状況と1人(1世帯)当たりの年間負担額

村税の状況

科 目	予 算 額	収入済額	歳入執行率	村民1人当たり	1世帯当たり
村 民 税	1億2,422万円	8,042万円	64.7%	4万8,963円	10万7,830円
固 定 資 産 税	1億7,139万円	1億1,237万円	65.6%	6万7,556円	14万8,776円
軽自動車税	778万円	767万円	98.6%	3,067円	6,753円
村たばこ税	1,808万円	817万円	45.2%	7,127円	1万5,694円
入 湯 税	436万円	111万円	25.5%	1,719円	3,785円
計	3億2,583万円	2億0,974万円	64.4%	12万8,432円	28万2,838円

※「村民1人当たり」と「1世帯当たり」の金額は、平成29年9月末現在の住民基本台帳による人口(2,537人)と世帯数(1,152世帯)で村税の予算額を割り返した金額です。

寄附件数と寄附金額

平成20年度～平成28年度の累計

寄 附 項 目	寄附件数	寄附金額
特別天然記念物「タンチョウ」の愛護に関する事業	55件	10,992,000円
釧路湿原を含めた自然環境の保全等に関する事業	45件	7,143,000円
地域振興及び地域福祉等に関する事業	121件	72,976,000円
教育及び文化スポーツの振興に関する事業	45件	6,448,000円
子ども子育て及び青少年の人材育成に関する事業	8件	6,223,000円
合 計	274件	103,782,000円

寄附金の活用状況(平成28年度)

事 業 名	活用金額(円)
オリジナルキャラクターPR用資材製作事業	852,120円
鶴居村観光協会補助事業(タンチョウクイズ経費)	640,000円
鶴居市街イルミネーション設置補助事業	498,460円
鶴居運動広場イベント等企画運営事業	993,600円
子育て応援牛乳券配布事業	328,200円
高校生インフルエンザ予防接種助成費	60,800円

鶴の居る村寄附条例 運用状況をお知らせします

鶴の居る村寄附条例は、地域特性を生かした魅力ある村づくりを進めるための事業等に活用すべく平成20年度に創設され、今年で9年が経過しました。

この間、趣旨や目的をご理解いただき、絶大なご支援を賜りました個人・団体の皆様に対し心からお礼申し上げます。

平成28年度までに寄附を頂いた件数は274件、総額1億378万2千円となっております。

平成28年度においては寄附金を活用し、オリジナルキャラクターPR用資材製作等の事業費に対して337万3180円を充当させていただきました。

なお、鶴居村を愛し応援して下さる村外の方々には、金額に応じて鶴居産チーズセット等のお礼を送付しており、今後も、より良い村づくりのために頂いた寄附金を有効に活用させていただきます。

医療費控除の特例 「セルフメディケーション税制」

セルフメディケーション税制とは、適切な健康管理の下で医療用医薬品からの代替を進める観点から、**一定の取組**を行う個人が、平成29年1月1日から平成33年12月31日までの間に、**一定のスイッチOTC医薬品**を購入した場合、その年中の購入額合計が12,000円を超える部分の金額(最高88,000円)について、その年分の所得控除を受けることができる制度です。

一定の取組 とは？

申告対象の1年(1~12月)の間に、次のいずれかを受けること。

一定の取組		必要書類 (AかBのいずれか)
特定健康検査 (メタボ健診)	医療保険各法や、健康増進法の規定に基づいて行われる健康診査	「特定健康診査」または保険者名の記載がある A 領収書(原本)、B 結果通知表(コピー可)
予 防 接 種	予防接種法に基づき行われる予防接種や、インフルエンザの予防接種など	A 領収書(原本) B 予防接種済証(原本)
定期健康診断 (事業主健診)	事業主の責任の下に年1回以上の実施が義務付けられている健康診断	「定期健康診断」または勤務先名・保険者名の記載がある A 結果通知表(コピー可)
健 康 検 査	健康増進法などの規定に基づいて行われる健康検査。人間ドックや、保険者が実施する骨粗しょう症検診などの健康診査	勤務先名・保険者名の記載がある A 領収書(原本)、B 結果通知表(コピー可)
が ん 検 診	健康増進法などの規定に基づく健康増進事業として市町村が実施するがん検診	A 領収書(原本)、B 結果通知表(コピー可)

スイッチOTC医薬品 って？

対象商品の多くには、共通識別マークが表示されています。

薬局やドラッグストアなどで販売され、医療用(主に医師が処方する医薬品)から転用された医薬品です。具体的な品目名は厚生労働省HP「セルフメディケーション税制(医療費控除の特例)について」にて確認することができます。



特例の適用 について

◆対象期間 平成29年1月1日～平成33年12月31日
※平成29年1月1日購入分から対象。適用開始は、平成30年度(平成29年分)の申告から。

◆対象となる人

- (1) 所得税、住民税を納めている。
- (2) 1年間(1~12月)に健康維持増進および疾病予防への取組として一定の取組を行っている。
- (3) 1年間(1~12月)に対象となるOTC医薬品を購入している。
- (4) OTC医薬品の年間購入金額(家族分合せて)のうち、12,000円を超えた金額(上限88,000円)が所得控除の対象となります。

◆確定申告に必要な書類

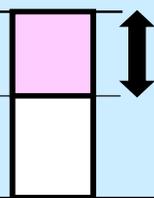
- ・一定の取組を行ったことを明らかにする書類。
- ・対象商品を購入した領収書。(商品名、金額、当該商品がセルフメディケーション税制対象商品である旨、販売店名、購入日 が明記してあること)
※レシートの表示：主に、商品名の前にマーク(例では★印)の表示があります。

〇〇ドラッグ (領収書)		
2017年4月1日		
★かぜ薬	1点	¥700
サプリメント	1点	¥500
小計	2点	¥1,200
		(内消費税 ¥96)
合計		¥1,296
現金		¥1,300
釣銭		¥4
★印はセルフメディケーション対象商品		

特例を利用する時のイメージ

20,000円
対象医薬品の
購入金額

12,000円
(下限額)



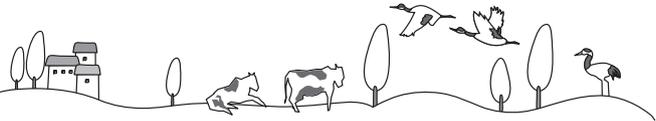
課税所得200万円の方が、対象医薬品を年間20,000円購入した場合(生計を一にする配偶者その他の親族分を含む)

- 8,000円が課税所得から控除される。
(対象医薬品の購入金額20,000円一下下限額12,000円=8,000円)
- 減税額
 - ・所得税800円の減税効果(控除額8,000円×所得税率：10%=800円)
 - ・個人住民税800円の減税効果(控除額8,000円×個人住民税率：10%=800円)

◆従来の医療費控除と、セルフメディケーション税制(医療費控除の特例)を同時に利用することはできません。どちらを適用するか、対象者ご自身で選択することになります。

お問い合わせ 企画財政課 税務係 (☎ 0154-64-2112)

役場からのお知らせ



鶴居村高齢者等個別移送サービスについて

鶴居村社会福祉協議会では、村内に居住されている高齢者等の皆様に対して公共交通空白地有償運送を活用したボランティアによる移動サービスを実施しています。

原則として、非課税者のサービスとし次の内容に該当する方が対象となります。

- 満八十歳以上の高齢者及び高齢者世帯で自ら自家用車を持たず、同居または村内居住の親族による移動に困難を抱える方
- 六十五歳以上で高齢を理由に免許を返納した方
- 障害などの理由により自ら運転することが困難な方で、介護支援を要さない方

● 経済的な理由により自家用車を保有することが困難な方

※なお、このサービスは村内限定の移動が対象となっています。村外への移動はご利用できませんのでご注意ください。

【お問合せ先】

鶴居村社会福祉協議会
☎ 64-3033



自衛官候補生・陸上自衛隊高等工科学校生徒募集について

平成30年4月採用の「高等工科学校」の募集が、11月1日(水)から受付を開始します。さらに受付実施中ですが併せて、「自衛官候補生」の募集も実施していますので、お知らせします。

□自衛官候補生

- (1) 受験資格
18歳以上27歳未満の者
- (2) 受付期間 随時
- (3) 試験日
平成29年11月18日(土)
平成29年12月9日(土)
- (4) 試験会場
釧路駐屯地

- 陸上自衛隊高等工科学校生徒
- (1) 受験資格
中卒(見込含) 17歳未満の者
- (2) 受付期間
平成29年11月1日(水)～
平成30年1月9日(火)
- (3) 試験日
平成30年1月20日(土)
- (4) 試験会場
道東経済センタービル

【お問合せ先】

役場総務課
☎ 64-2111
・自衛隊帯広地方協力本部釧路出張所
☎ 22-1053

鶴居村民パークゴルフ大会の結果

10月1日に鶴居パークゴルフ場にて開催された村民パークゴルフ大会の結果をお知らせします。(男子参加者22名、女子参加者11名、それぞれ上位5名)

〈男子〉

- 優勝 國安 修一 さん
- 準優勝 児玉 武夫 さん
- 第3位 瀧谷 實 さん
- 第4位 熊谷 八郎 さん
- 第4位 田村 章 さん

〈女子〉

- 優勝 高松 光子 さん
- 準優勝 児玉 洋子 さん



振興公社杯パークゴルフ大会の結果

10月9日に鶴居パークゴルフ場にて開催された振興公社杯パークゴルフ大会の結果をお知らせします。(男子参加者66名、女子参加者24名、それぞれ上位5名)

〈男子〉

- 優勝 吉田 弘康 さん(弟子屈町)
- 準優勝 林 寿幸 さん(弟子屈町)
- 第3位 中澤 高行 さん(弟子屈町)
- 第4位 中澤 秀幸 さん(釧路市)
- 第5位 粥川 裕光 さん(弟子屈町)

〈女子〉

- 優勝 岩谷 博子 さん(厚岸町)
- 準優勝 加藤 澄子 さん(釧路市)
- 第3位 勘川 敏子 さん(阿寒町)
- 第4位 松本 悦子 さん(阿寒町)
- 第5位 越田 英子 さん(釧路市)





平成29年度石油貯蔵施設立地対策等交付金事業

消防では、石油貯蔵施設立地対策等交付金により新たに除細動器（米国ZOLL社製）を配備しました。この交付金は、石油貯蔵施設周辺の住民の福祉の向上を図ることを目的としたもので、石油貯蔵施設がある釧路市に隣接する鶴居村にも交付されるものです。

今回導入した最新型の除細動器は、今年度新たに導入した救急車に積載され今後の救急現場での活動とともに更なる救命率の向上が期待されます。



故・伊藤力氏 瑞宝単光章 受章

故・伊藤力さん（平成29年7月2日逝去・享年82歳）に、永く鶴居消防団の幹部として消防力の充実と発展に寄与するとともに鶴居村の防災に尽力された功績が認められ、瑞宝単光章が贈られました。

9月26日、役場で行われた伝達式では、勲章と勲記が納められた表彰額が大石村長から遺族の伊藤真弓さんへ手渡されました。

伊藤さんは、昭和29年に鶴居消防団に入団。平成10年に消防団副団長に就任し、平成14年に退団されるまで48年間の長きにわたり、地域消防活動の第一線でご活躍されました。

（表彰額は鶴居消防連合後援会より贈呈）



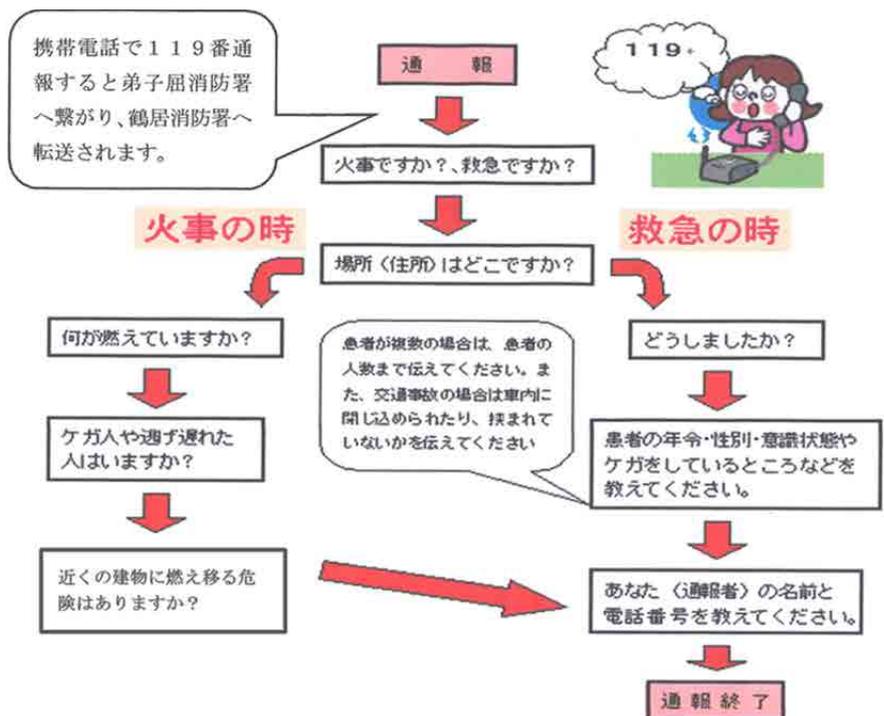
119番通報について今一度確認を！

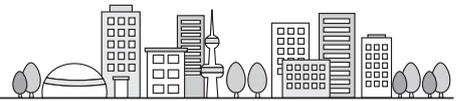
『11月9日』は消防への通報ダイヤルナンバーに合わせて『119番の日』です。今一度119番通報のかけ方や仕組みについて確認しましょう。

火災または、救急・救助で救急車や消防車を必要とする場合は、まず落ち着いて119番へ通報し、現場の位置情報・どのような状況なのかを正確に伝えてください。119番通報は村内どの地域でも鶴居消防署へ繋がります。ただし、村内で携帯電話から119番通報すると、まず弟子屈消防署へ繋がり、その後鶴居消防署へ繋ぎ替えを行い直接通話可能となります。

もし、119番通報しても話中または故障などでつながらない場合は、鶴居消防署の一般電話64-2344番まで通報するか、または携帯電話から119番通報をお願いします。

携帯電話のメモリーに鶴居消防署の電話番号（0154-64-2344）を登録しておくとう便利です。なお、登録する際は必ず、市外局番0154から登録しましょう。





11月は、労働保険適用促進強化期間です！

事業主の皆さん、労働保険の加入はお済みですか。労働保険に加入して、従業員の方々が安心して働ける職場にしましょう。労働保険とは、労災保険と雇用保険の総称で、労働者の生活の安定、福祉の増進などを図ることを目的に、国が直接管理運営している保険です。農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用する事業については、法人・個人を問わず加入が義務づけられています。

【お問合せ先】

厚生労働省北海道労働局総務部労働保険徴収課
☎011-709-2311

林業退職金共済制度（林退共）の退職金請求について

以前、林業の仕事に従事されたことがあり、その当時、林退共制度に加入していた、もしくは加入していたかもしれない方で、退職金請求手続きをしたお心当たりのない方は、退職金をまだ受け取っていない可能性があります。林業の仕事をしていた当時の加入の有無についても当方で確認を行いますので、お気軽に最寄の支部又は本部へお問い合わせください。よろしくお願いいたします。

【お問合せ先】

独立行政法人勤労者退職金共済機構 林業退職金共済事業本部
〒170-8055
東京都豊島区東池袋1-24-1
ニッセイ池袋ビル
電話 03-6731-5887
FAX 03-6731-2890
詳しくはホームページでもご案内しております。
<http://www.rintaikyoo.taisyokukin.go.jp/>

若者の早期離職防止に向けた事業実施について

道では、若者の早期離職防止に向け、地域の仕事や企業を理解し、地元への就職を促進する「しもと×しごと発見フェア」および企業の若手社員・管理職を対象に職場定着のための研修会・セミナーを、地域雇用ネットワーク会議と共催で開催することとしています。

【実施予定】

■若手社員向けキャリアデザイン形成セミナー

(1)日時
11月21日(火)午後1時から午後4時
(2)会場
釧路市観光国際交流センター
(釧路市幸町3-3)

■管理職向け若手社員職場定着セミナー

(1)日時
11月21日(火)午後1時から午後4時
(2)会場

釧路市観光国際交流センター
(釧路市幸町3-3)
■しもと×しごと発見フェア
(1)日時
12月6日(水)午後3時から午後5時30分
(2)会場
釧路市観光国際交流センター
(釧路市幸町3-3)

【委託事業者】

キャリアバンク株式会社
札幌市中央区北5条西5丁目7
sapporo055

電気計器の有効期限は切れていませんか？

取引や証明に使用される電気メーターは検定が必要であり、その有効期限が定められています。有効期限は、電気メーターに付されたラベルや検定票で確認してください。ラベルや検定票がないものや有効期限が切れた電気メーターは使用できませんので、ご注意ください。

【お問合せ先】

□日本電気計器検定所
北海道支社
☎011(668)2437

□北海道経済産業局資源エネルギー環境部電力事業課
☎011(709)2311

2017「木育・森づくりにフェア」のご案内

子どもをはじめとするすべての人が「木とふれあい、気に学び、木と生きる」取組み「木育」は北海道で生まれた言葉です。木育の取組みを通して「協働の森づくり」への地域の方々の関心を高めるため、釧路管内の市町村と国や道などの関係機関が連携して、「木とのふれあい」をテーマに2017「木育・森づくりフェア」を開催します。会場内に「木の玉のプール」などの木製遊具を設置するほか、木育マイスター道東支部による「木育広場」、常時開催と時間別開催メニューによる木工作（木の葉のステンドグラス、丹頂のオブジェ、松ボックリを利用したミニツリーなど）、釧路管内の木育活動や植樹活動を紹介するパネル展示などを行います。

「木」にふれて、「木」が与えてくれる「温もりや安らぎ」を感じてみてください。

■日時
11月11日(土)、12日(日)
両日とも午前10時～午後4時

■会場
イオンモール釧路昭和 1階
サンコート広場

■入場料など
入場料は無料ですが、一部のコーナーは事前の予約が必要となりますので、お問合せください。

【お問合せ先】
□釧路総合振興局森林室
☎0153-5212165
□役場産業振興課林政係

☎64-2114

全国一斉「女性の権利ホットライン」強化週間

法務相の人権擁護機関では、これまでも女性に関する人権問題の早期発見および迅速な解決並びに人権尊重思想の普及高揚に取り組んでいます。女性をめぐる人権問題は、未だ数多く発生しているところです。

このような女性をめぐる様々な事件問題の解決を図るため、人権相談活動を強化するため、本年11月13日(月)から同月19日(日)までの1週間を「全国一斉「女性の権利ホットライン」強化週間」とし、相談時間を延長し、土曜日および日曜日にも対応することとしています。

(1)受付期間

・11月13日(月)から17日(金)
午前8時30分から午後7時
・11月18日(土)から19日(日)
午前10時から午後5時

(2)相談担当者
人権擁護委員および法務局職員

(3)主催
法務局人権擁護局および全国人権擁護委員連合会

(4)実施期間
釧路地方法務局および釧路人権擁護委員連合会

【女性の権利ホットライン】
☎0570-0700-810

インフルエンザ予防接種についてのお知らせ

鶴居村では予防接種法に基づき、インフルエンザの発病と重症防止を目的にインフルエンザの定期接種を行います。定期接種の対象者、接種費用等の詳細は下記をご覧ください。

この予防接種は、接種を受ける法律上の義務はなく、ご本人が接種を希望する場合に予防接種を行います。接種を希望される方は、接種前に医療機関で予防接種の必要性や副反応についてのパンフレットをよく読んで、医師の説明を受け理解した上で接種を受けましょう。

また、お子さんのインフルエンザ(任意接種)の接種費用の一部助成を乳幼児から高校生まで行っております。詳細については下記をご覧ください。

インフルエンザ予防接種(定期接種)について



1. 対象者
 - ① 予防接種日現在、65歳以上の方
 - ② 接種日現在、60歳以上65歳未満で心臓、じん臓若しくは呼吸器の機能に障害があり身の回りの生活を極度に制限される方及びヒト免疫不全症ウイルスによる免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方(身体障害者程度等級1級に相当します)
2. 接種回数 1回
3. 接種期間 平成29年11月1日～平成30年2月末まで
(ただし、ワクチンの在庫状況より2月末まで行えないこともあります)
4. 接種医療機関
 - ◇ 村立鶴居診療所 診療時間内 8:30～12:00、13:30～16:00
※水曜日午後はインフルエンザ予防接種は行ないません
 - ◇ つるい養生邑病院 月曜日～金曜日、電話予約 ※11月中旬から
※ 入院・入所の方も接種できますので、直接医療機関や入所施設等に申し出てください。
5. 接種費用 自己負担 1,000円(接種料金 3,100円の差額を村が助成します)
※ 高齢者の生活保護受給者の方は無料になります。保健福祉課福祉係から無料接種券を発行します。

インフルエンザ予防接種(任意接種)費用の一部助成について

鶴居村に住所を有する高校生までのお子さんで接種を希望される方は接種費用の一部を助成します。

1. 対象者 乳幼児、小・中学生及び高校3年生相当までの年齢の方
(平成11年4月2日以後に生まれた方)
※高校生については保護者が村内に住所を有していれば対象になります。
 2. 接種費用 1回につき自己負担1,000円(接種料金 3,100円の差額を村が助成します)
 3. 接種回数 13歳未満:原則2回 13歳以上:原則1回
 4. 接種医療機関
 - ◇ 村立鶴居診療所 診療時間内 8:30～12:00、13:30～16:00
※水曜日午後はインフルエンザ予防接種は行ないません
- ※ 高校生で村外の医療機関で接種した場合については償還払いをします。
申請書は役場保健福祉課にありますので、領収書、印鑑を持参の上、振込口座を記入し申請してください。(2月末まで)

- ※ 上記対象以外のインフルエンザ予防接種(任意接種)は全額自己負担となります。
- ※ つるい養生邑病院のインフルエンザの接種対象年齢は高校生以上になります。

【問い合わせ先 役場保健福祉課健康推進係 TEL 64-2116】



新刊案内

鶴居村ふるさと情報館みなくる図書室だより

DVDの貸出について

みなくる図書室では今年4月よりDVDの館外貸出サービスを開始しました。1人1本、1週間借りられます。ぜひご利用ください。※一部貸し出しのできないものもあります。また、図書館用DVDは市販のものよりも値段が高価になっています。取り扱いにはご注意ください。

- 開館時間……10:00～18:15
- 休館日……11月の図書整理日は28日(火)です。
- 貸し出し……【本・雑誌・紙芝居】
2週間(1人10冊まで)
【CD・VTR・DVD】
1週間(CD3点、VTR2点、DVD1点まで)

※紹介している本は11/1(水)から利用できます。

吉本せいと林正之助 愛と勇気の言葉



坂本優二 著
2017年下半年放送のNHK連続テレビ小説「わろてんか」のヒロイン、「藤岡てん」のモデル・吉本せいと林正之助の姉弟。吉本興業を創業した2人が残した言葉を手がかりに、その生き方から学ぶべきことを綴る。

棒針編みきほんの基本 これならできる!みんなの教科書



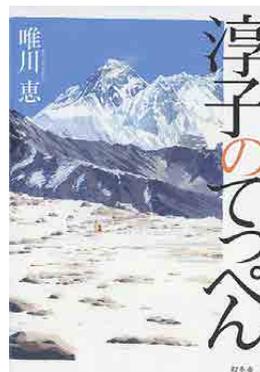
小須田逸子 監修
棒針編みの基礎を、つまづきがちなポイントをきちんとフォローしつつ、連続写真&イラストを用いてわかりやすく解説。作品をランクアップする、縄編みや編み込み模様も紹介。

ワルツを踊ろう



中山七里 著
20年ぶりに帰郷した了衛を迎えたのは、閉鎖的な村人の好奇の目だった。彼は愛するワルツの名曲く美しく青きドナウ>を通じ、荒廃した村を立て直そうとするが…。どんでん返しミステリ。

淳子のでっぺん



唯川恵 著
2016年10月に逝去した登山家・田部井淳子。男女差別が色濃い時代、女性として初めてエベレスト登頂に成功した彼女は、どのように生き、どのように山に魅入られたのか。“でっぺん”に至るまでの日々を描く、感動長篇。

ビブリオバトルへ、ようこそ!



濱野京子 作
森川泉 絵
あこがれの幸哉くんと同じ図書委員になった柚希。ビブリオバトルでチャンプ本を勝ち取り、幸哉くんに注目してもらう、と大張り切り。バトルのため、いろいろな本を読んでいくうちに…。

ふしぎなのりものずかん



齊藤洋 作
田中六大 絵
そんごくう、シンデレラ、うらしまたろう…。みんなどんなのりものにのっているのかな? お話にでてくるのりものを、さがし絵やクイズ、まちがいさがしなどを通して紹介する楽しい絵本。

寄 付

いただきました心温まる善意に心よりお礼申し上げます。

- ・開村80周年記念事業のために
大松運輸株式会社
代表取締役 松井 利喜 様
金300,000円
- ・特別天然記念物「タンチョウ」の愛護に関する事業、釧路湿原を含めた自然環境の保全等に関する事業、地域振興及び地域福祉等に関する事業、教育及び文化スポーツの振興に関する事業、こども子育て及び青少年の人材育成に関する事業のために
神奈川県 木内 哲也 様
金3,500,000円
- ・特別天然記念物「タンチョウ」の愛護に関する事業、釧路湿原を含めた自然環境の保全等に関する事業、地域振興及び地域福祉等に関する事業、教育及び文化スポーツの振興に関する事業のために
神奈川県 木内 美代 様
金200,000円
- ・特地域振興及び地域福祉等に関する事業のために
札幌市 深澤 勝則 様
金10,000円

11月の自然観察会



●ムックリ(口琴)をつくろう

- 【日 時】11月4日(土) 午後1時～午後3時
【内 容】アイヌの人が使っていた楽器、ムックリを作ってその音色を楽しみます。
【定 員】15名
【参加費】300円(材料費)
【集合・申込・問合せ先】
塘路湖エコミュージアムセンター
(☎015-487-3003)

鶴居村体育協会加入団体の 会員募集について

鶴居村体育協会は、現在11の団体で組織されています。人口の減少や高齢化などの影響で、一部不定期に実施している団体もありますが、各団体それぞれの施設でスポーツを楽しんでいます。村では、ファミリースポーツセンターの老朽化に伴い平成31年着工で改築を検討中ですが、ある程度の規模を維持するためにスポーツ団体と会員の増加を推進しているところです。平均寿命が延びる中、元気に過ごせる『健康寿命』を延ばすには、各年代に合った適度な運動が推奨されています。この機会に興味のある団体に加入して、健康を維持しましょう。一日体験も歓迎しますので、気軽に参加してください。詳しくは、体育協会(会長 山崎 ☎090-8708-6668)までお問い合わせください。

- ◆パークゴルフ協会 代表 田村 章
- ◆野球協会 代表 中尾 義則
- ◆ゲートボール協会 代表 植田 晃雄
- ◆ソフトボール協会 代表 小北 隆男
- ◆バレーボール協会 代表 折笠 文則
- ◆歩くスキー協会 代表 櫻橋 敏夫
- ◆幌呂公園パークゴルフ愛好会 代表 齋藤 光兵
- ◆鶴居羽球同好会 代表 山崎 達生
- ◆テニス協会 代表 灰塚 透
- ◆アイスホッケー同好会 代表 土居 孝之
- ◆幌呂バドミントン同好会 代表 小泉きぬ子
- ◆鶴居歩こう会 (協会未加入)
- ◆鶴居フットサル(協会未加入)



鶴居文芸

凍原社10月句
(俳句)

道草をしながらにして今日の月	丹頂は新たな道筋餌を求む	牛の道黒々として草紅葉	一本の道の先なる秋の果て	落葉降る赤黄茶色の道を踏む	木道の釧路湿原草紅葉	沿道の色あざやかにまゆみの実	這う虫もひたすら急ぐ秋の道
恒子	紀代子	和子	春夢子	和枝	ちえこ	水脈	ミヤノ

お 誕 生



お誕生おめでとうございます。
9月中に届出のありました出生について、次のとおりご紹介いたします。

はっとり 服部 たにくち 谷口	ひなた 陽大 なつと 夏都	くん	男	中雪裡東
谷口	夏都	くん	男	鶴居市街



11月村のカレンダー



1 水	<ul style="list-style-type: none"> ・鶴居村総合文化祭 生活展・作品展の部 9:00～ 総合センター ・鶴居老人クラブ健康相談 9:30～ 鶴居老人寿の家 ・幌呂老人クラブ健康相談 9:30～ 幌呂老人寿の家 ・上幌呂老人クラブ健康相談 10:00～ 上幌呂コミュニティセンター ・下幌呂老人クラブ健康相談 10:30～ 下幌呂老人寿の家
2 木	<ul style="list-style-type: none"> ・鶴居村総合文化祭 生活展・作品展の部 9:00～ 総合センター ・平成29年度村治功労者表彰式 9:00～ 役場2階第一・二会議室
3 金	<ul style="list-style-type: none"> ・鶴居村総合文化祭 生活展・作品展の部 9:00～ 総合センター ・鶴居村総合文化祭 芸能発表の部 17:00～ 総合センター
4 土	<ul style="list-style-type: none"> ・幌呂保育園お遊戯会 9:30～ 幌呂保育園
6 月	<ul style="list-style-type: none"> ・村政懇談会(下久著呂) 10:00～ 下久著呂コミュニティセンター ・村政懇談会(下雪裡) 13:30～ 下雪裡コミュニティセンター ・村政懇談会(鶴居市街・中雪裡) 18:30～ 総合センター
7 火	<ul style="list-style-type: none"> ・健康増進プロジェクト運動教室 10:00～ 総合センター
8 水	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防教室「ふまともくらぶ」 9:30～ 総合センター ・村政懇談会(幌呂市街・中幌呂・中幌呂下・支幌呂・茂幌呂) 13:30～ 幌呂農村環境改善センター
9 木	<ul style="list-style-type: none"> ・村政懇談会(中久著呂) 10:00～ 中久著呂コミュニティセンター ・1歳6か月・3歳児健診 13:00～ 総合センター ・村政懇談会(支雪裡) 13:30～ 支雪裡コミュニティセンター ・村政懇談会(下幌呂) 18:30～ 下幌呂コミュニティセンター
10 金	<ul style="list-style-type: none"> ・鶴居村民劇場 18:00～ 総合センター
11 土	<ul style="list-style-type: none"> ・鶴居保育園お遊戯会 9:30～ 鶴居保育園
12 日	<ul style="list-style-type: none"> ・第59回鶴居村PTA連合会研究大会 9:00～ 総合センター
13 月	<ul style="list-style-type: none"> ・村政懇談会(茂雪裡) 10:00～ 茂雪裡コミュニティセンター ・村政懇談会(上幌呂) 13:30～ 上幌呂コミュニティセンター
14 火	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援事業「あそびのひろば」 10:00～ ふるさと情報館「みなくる」
15 水	<ul style="list-style-type: none"> ・年末調整説明会 9:30～ 役場2階第一・二会議室
19 日	<ul style="list-style-type: none"> ・鶴居村開村80周年記念式典 10:00～ 総合センター
24 金	<ul style="list-style-type: none"> ・寿大学11月講座 10:00～ 総合センター ・鶴居村交通安全村民大会 13:30～ 総合センター
25 土	<ul style="list-style-type: none"> ・わんぱくアドベンチャークラブ 8:30～ 総合センター
30 木	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防教室「ふまともくらぶ」 9:30～ 総合センター

今月の表紙

2017鶴居村ふるさとまつりのひとコマです。
今年で30周年となる牧草ロール神輿。神輿に乗る子どもたちも担ぎ手の皆さんも気合いが入っていました。
(※詳細記事は6ページ)

交通事故発生状況

(鶴居駐在所より情報提供)

今年1月からの発生件数
人身事故1件／物件事故43件
9月中の発生件数
人身事故0件／物件事故6件
死亡事故ゼロの日 685日
(9月末現在)

人の動き

(9月末住民登録人口)

人口 総数 2,537人

(前月比 -4人)
うち外国人人口 24人
(男9人・女15人)

昨年同期は 2,516人で、
対前年比較は +21人です。

男 1,275人 (前月比 -2人)
女 1,262人 (前月比 -2人)

世帯数 1,152戸

(前月比 ±0戸)
うち外国人世帯数 15戸

編集後記

私事ですが、現在の仕事を始めて半年が経過しました。村内はもちろん、村外の方々のお話を聞くことがありますが、その度に鶴居の自然がいかに美しいものなのかを改めて思い知らされます。秋本番となり、シカやキツネに加え、タンチョウの姿をよく見るようになってきました。いつも皆様との会話を思い出しながら見ています。嘘じゃないですよ。

屋外ではそんな豊かな自然が広がっている一方、屋内ではストーブを使用するようになったり、朝は布団から出られなくなるなど、色々な意味で注意が必要になっていきます。私のように間違っただけでストーブにタッチして火傷をしてしまうことのないよう、皆様どうか気を付けてください。(H)



森の町内会
町政に寄与する会
www.hon1-stn.org

関係と関係の有効活用を促進して
健全な株づくりに貢献します。

